



松山市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターが松山市内の地域を訪ねて取材した、つながり・支え合う地域の多様な取り組みを『地域のお宝』としてご紹介します。

取材先

清水小学校：認知症サポーター養成講座

地域の皆さんが協力して紙芝居の読み聞かせを披露してくれました！



担任の先生が認知症の高齢者役となり、声かけを体験。



9/5（金）清水小学校5年生が認知症について学びました。清水地区社会福祉協議会や民生委員、学生ボランティア、地域包括支援センター味酒・清水の職員が協力して認知症の症状を理解するための紙芝居の読み聞かせをしたり、担任の先生が認知症の高齢者役となり、声かけをしてみるなど地域ぐるみでの授業となりました。

認知症の高齢者の役をされた先生から、子どもたちの対応についてどう感じたかなどのお話もあり、どのように声かけをすればよいかを考える機会となりました。今回、清水小学校では初の認知症サポーター養成講座となりましたが、是非今後も継続してもらいたいです。



生活支援コーディネーターのここがポイント！

清水小学校では初の試みとなる認知症サポーター養成講座。認知症のことを知り対応の仕方を学ぶことで、町で認知症の高齢者に出会ったときに落ち着いて声かけをしたり周囲の大人につなぐことができ、それが広がれば認知症になっても暮らしやすい町づくりにつながるのではないのでしょうか。



地域の取り組みを教えてください！

「へこまんくんといく！」では、松山市内の実践を募集しています。「私たちはこんな工夫をして、気にかけている」など、あなたの地域の支え合いの取り組みを教えてください。情報をお持ちの方は右記のお問い合わせ先まで！

お問い合わせ先

松山市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課
〒790-0808 愛媛県松山市若草町 8 番地 2
TEL：089-941-3828 FAX：089-941-4408